
■■■ 福祉社会学会 ニュースレター 第 45 号 ■■■
Japan Welfare Sociology Association Newsletter No.45

<http://jws-assoc.jp/>
E-mail: ws@univcoop.or.jp

***** INDEX *****

- 福祉社会学会・第15回大会 テーマセッションのテーマと
コーディネーターの募集について (2月20日締切)
- 福祉社会学会・第15回大会 自由報告の募集について
(4月15日申込締切予定)
- 会員の刊行書籍情報の追加募集について
- 第4回福祉社会学会賞 (学術賞及び奨励賞) 候補の推薦について
- 理事選挙について
- 理事会報告
- 事務局からのお知らせとお願い

■福祉社会学会・第15回大会 テーマセッションのテーマと
コーディネーターの募集について

福祉社会学会第15回大会は本年5月27日(土)・28日(日)に日本社会事業大学にて開催予定です。大会のテーマセッションについてお知らせします。

テーマセッションはコーディネーターを中心に報告部会を企画していただくもので、コーディネーターには、報告者・報告順の決定、および当日の司会進行を行なっていただきます。テーマセッションは研究委員会に企画書を提出していただき、その採択・承認をもって成立します。採択の結果については締め切り後1週間以内にお知らせいたします。

テーマセッションは以下の3種類です。

- (1) 会員から報告者を公募する公募型テーマセッション
- (2) 報告者を公募しない、会員による自主企画セッション
- (3) 非会員の報告者を含めた拡大セッション

(1)の報告者公募型テーマセッションは、企画が採択された場合に2月下旬発行予定のニュースレターで会員から報告者を公募します。コーディネーターは応募者の中から報告者を選定し、部会編成を行います。部会が成立しなかった場合や報告が採択されなかった場合は、大会の自由報告部会で報告することができます。

(2)は自由報告の一部会の扱いになります。自由報告申込み時に企画書(公募型、拡大セッションの企画書に準じたもの)と一緒に提出ください。

(3)は今大会から新たに試行的に開始される新しいセッションで、非会員(国籍は問わない)を報告者を含めたセッションです。コーディネーターは会員である必要があり、報告者となる非会員には大会参加費を支払うことが求められ、その招聘や大会参加に伴う費用はコーディネーターが責任をもつものとします。拡大セッションは報告者

の公募を含めることもでき、その場合には公募型と同様な募集を行います。

公募型テーマセッション、拡大セッションの企画書について

- ・締め切り：2月20日（月）
- ・申し込み先アドレス：fukushi_syakai_taikai_entry-group★keio.jp(←★を@に変えてください)
- ・企画書の内容：下記の事項および「テーマセッション・コーディネーター申込み」であることを明記した企画書をお送りください。
- ・テーマセッションの種類／所属／連絡先（住所・電話番号・電子メールアドレス）
- ・テーマ（そのまま部会名となります）
- ・拡大セッションの場合、非会員の報告者の氏名・経歴・研究歴などの情報
- ・部会趣旨（800字程度。承認された場合は、ニューズレターにそのまま掲載されます。）

テーマセッション申し込みをされた方に対しては、受理通知を電子メールで返信します。

申し込み後2日を過ぎても返信がない場合は、研究委員長の稲葉昭英にご連絡ください(ainaba★flet.keio.ac.jp ←★を@に変えてください、または、03-5427-1159)。

■福祉社会学会・第15回大会 自由報告の募集について

本年5月27日（土）・28日（日）に日本社会事業大学にて開催予定の第15回大会の自由報告募集のお知らせです。3月下旬に発行される学会ニューズレターにて正式な案内を行います。報告申込と予稿集原稿の提出締め切りはいずれも**4月15日（土）**の予定です。申込書と予稿集原稿の提出の締め切りが同一日程に設定されていますので、ご注意ください。なお、いずれも電子メールのみの受け付けとなりますので、あらかじめご了解ください。

また、電子メールでニューズレター配信を受けておられる会員の方々には、3月下旬に発行される学会ニューズレターは通常どおりメール配信のみとなります（郵送されません）。自由報告申し込みを検討される場合は、この時期のメールおよび本学会のWEBページに掲載される大会WEBページ（3月下旬に更新予定）にご注意いただき、締め切りなどのお見落としのないようお願いいたします。

学会WEBページのURLは次の通りです。<http://jws-assoc.jp/>

■会員の刊行書籍情報の追加募集について

『福祉社会学研究』第14号刊行に向けて、会員のみなさまの活動状況を広くお知らせするために、2016年1月～2016年12月末までに刊行されたみなさまの単著、編著等の書籍情報（雑誌掲載論文等は除く）について、その情報（著者、書籍名、刊行時期、出版社）を、編集委員会までお知らせください(jws-henshu★hes.kyushu-u.ac.jp ←★を@に変えてください)。

学会ウェブサイトですでに情報提供をお願いしておりますが、追加募集を行います。

情報提供の締め切りは、2017年2月20日（月）17時00分までとします。

■第4回福祉社会学会賞（学術賞及び奨励賞）候補の推薦について

学会賞選考委員会では、第4回福祉社会学会賞（学術賞及び奨励賞）候補の推薦を受け付けます。以下の要領に従ってご推薦ください。自薦、他薦を問いませんが、各会員が推薦できるのは、各賞につき一点以内となっております。会員のみなさまの積極的なご協力をお願いいたします。なお選考の結果は、2017年度の福祉社会学会総会にて発表予定です。

<受賞資格者及び受賞対象>

学術賞:受賞資格者は「すべて」の会員。受賞の対象は「単著の著書」。

奨励賞:受賞資格者は原則として「修士課程入学後 13 年以内」もしくは「博士課程入学後 11 年以内」の会員(授賞対象の刊行日を満期とする)。受賞対象は「単著の著書」あるいは「本学会誌または他の学会誌等に掲載された査読付の論文」。

<受賞対象の刊行日>

2015年1月1日より2016年12月31日の二年間に刊行された会員の著書、及び、学術論文。

<推薦受付期間>

2017年1月25日から2017年2月10日まで。

<推薦方法>

学会ホームページから学会賞推薦ページ (<https://www.bunken.org/jwsa/recommend/>) に入って必要事項をご記入ください。なお、学術賞・奨励賞の有資格者であるかどうかについては、会員であるかどうかを含めて事務局で確認いたしますので、正確な情報がわからなくともご推薦いただいてもかまいません。推薦方法等に関してご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

連絡先:学会賞選考委員会(委員長・山田昌弘 m-yamada★tamacc.chuo-u.ac.jp ←★を@に変えてください)

■理事選挙について

2017年5月開催予定の大会総会にて第7期役員の任期が終了することに伴い、2月に理事選挙を実施します。同封の選挙人名簿記載の各種会員資格等をご確認くださいようお願いいたします。
会員のみなさまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

■理事会報告

●福祉社会学会 2016年度 第2回理事会の議事録（一部省略）

2016年12月23日（金） 14時～17時15分 上智大学四谷キャンパス
2号館15階 社会学科会議室1（2-1530b）

出席者：井口、稲葉、亀山、鎮目、白波瀬、高野、寺田、平岡、藤村、
三重野、菊池、山田

●報告事項・審議事項

開催に先立ち藤村会長の挨拶が行われた。

1. 次回大会開催校の菊池理事より、第15回大会を2017年5月27日（土曜）、28日（日曜）に日本社会事業大学で行うこと、研究会とともにシンポジウムを企画することなどが報告された。
2. 稲葉研究委員長より、第15回大会の大会シンポジウムを「福祉社会学とソーシャルワーク研究」（案）として、報告者等の人選を進めていることなどが報告された。また、今年度の研究会についても報告がなされた（2回開催）。
3. 高野編集委員長より学会誌第14号の編集状況について、投稿論文の査読が進んでいること、会長講演を掲載すること、特集論文、公募特集論文、書評論文の編集作業が進んでいることなどが報告された。
4. 社会政策関連学会協議会担当理事の三重野理事より、協議員会議の開催状況、シンポジウム、研究会等の内容が報告された。
5. 須田理事から、社会学系コンソーシアム主催のシンポジウムについて、メールにて報告がなされた。シンポジウムは2017年1月28日の13時～17時に日本学術会議講堂にて、「現代社会における分断と新たな連帯の可能性——階層・世代・地域・民族・情報の視点から」というタイトルで行われる予定である。
5. 第14回大会の開催校・奈良女子大学の井口理事より、大会会計の報告がなされた。
6. 事務局報告として、入会希望者2人の入会申請書が報告され、2名の入会が承認された。
7. 稲葉研究委員より、学会大会において、非会員の報告を認める「特別セッション」（仮称）の設置が提案され、報告者等の要件について検討を進めることが合意された。
8. 山田学会賞選考委員長より、第15回大会に向けての選考スケジュール等について報告があった。学会賞委員会で関連学会誌を中心に候補のリストアップ作業などを進めること、会員からの推薦には学会ホームページにて公開予定の推薦受付ページを利用することなどが確認された。
9. 大学生協学会支援センターから、学会事務業務が今年度で中止となる連絡があった旨が報告され、新たな学会事務委託先について、委託費用、委託実績、委託事業所の所在地などを勘案して決定することが合意された。
10. 新規委託先の委託費用に応じて、学会費の引き上げの必要性の有無に

ついて継続的に審議することが確認された。

1 1. 理事会内に庶務局を設置し、庶務担当理事と会計担当理事を配置することを次期理事会に申し送るとともに、会計担当理事を幹事会の構成員とする場合、必要により会則を変更することが確認された。

1 2. 庶務理事より理事選挙の日程や次第について案の報告があり、これを承認した。①選挙人名簿確認期間を2017年1月26日～2月2日、②投票期間を2017年2月9日～2月26日の予定とする。また、選挙管理委員会の委員選出について審議し、現理事からは稲葉理事と須田理事を委員として選出した。一般会員からは神山英紀会員と藤間公太会員を選出した。

1 3. 第16回大会の候補校について意見交換を行い、開催候補校の理事に開催の依頼をすすめることが確認された。

1 4. 次回理事会（新旧合同理事会）を2017年5月27日の午前中に、日本社会事業大学（会場未定）にて開催予定とすることを決定した。

■新入会員の紹介

(Web版では省略)

■事務局からのお知らせとお願い

- 学会ホームページのアドレスは <http://jws-assoc.jp/> です。
- 福祉社会学会では、メーリングリストやホームページでの情報発信を進めております。御住所やE-mail アドレスを変更された場合は、必ず大学生協・学会支援センター・福祉社会学会担当までお知らせください（メールアドレス [@](mailto:ws★univcoop.or.jp←★) に変えてください）。毎年、年度末になりますと多数の不着が発生しますので、Newsletter を受信できていない会員にお気づきの際は、お手数ですが学会アドレスまでご連絡くださいますようお願いいたします。
- 次回の大会も前回と同様、研究委員会からの要請により、プログラムは郵送ではなくメール配信とWeb掲載のみとすることを予定しています。時間と費用の節約のためです。

なにとぞご理解をお願いします。

【発行・編集】 福祉社会学会事務局